

7月・8月臨時議会 9月定例会へ 大阪都構想 正念場

7月下旬にやっと、大阪都構想の「**協定書**」というものを、総務省に送りました。総務省に送付した大阪都構想の「**協定書**」が大阪に返却されたときに、その返却された「**協定書**」の受け皿となる「**法定協議会**」を潰して、ここで「**大阪都構想**」を亡きものにしてしまおうとする勢力と、実現させようとする我々の勢力との激突が、大阪府議会で続いています。

「**大阪都構想**」潰しの臨時議会が、7月、8月と2度、開催されました。維新だけが「**強引**」だと報じられていますが、どちらも「**強引**」です。

今後、議論する場合は、ちゃんと9月定例会で確保されます。それに、法律上、大阪市内だけですが、住民投票も確保されます。最後は、住民のみなさまに決めて頂くことなのです。

大阪都構想の支持率は、世論調査上50%以上。そのため「**協定書**」が議会に送られて、府民のみなさんに明らかになる前に潰しておきたいと考える勢力に押されています。実は、ここで潰れるか、まだ実現に向けて進められるのか、瀬戸際にあります。

選挙のときにみなさまとした約束であり、かつ、議会の過半数を頂戴し、直近では出直し市長選挙で民意を確認しながらの大阪都構想ですから、愚直に進めておりますが、いつ消えて無くなってもおかしくない状況です。



「強い大阪」の実現 を目指して **大阪は動き出しています** 大阪維新大阪府議会議員団

次代をみすえて、防災力向上、成長戦略、雇用促進

大阪府議会5月定例会

可決・成立した主な議案

OTK株式売却

泉北高速鉄道やトラックターミナル(東大阪・茨木)を運営する第3セクターOTKの株式について、南海電気鉄道株式会社と子会社・関連会社の7社に750億円で売却する議案が可決されました。

府はこのうち367億5000万円を取得し、今後、広域インフラ整備等の大阪府施策に活用されます。

補正予算案 [2億3900万円]

- 大阪・光の饗宴(御堂筋イルミネーション)
- 大坂の陣400年プロジェクトの推進
- 水都大阪の水辺活性化事業
- 被災農業者向け経営体育成支援事業



大阪維新府議団の港湾改革プロジェクトチーム

港湾管理の一元化により 国際競争力の強化をめざす!

港湾改革PT(森 和臣(かずとみ)PT長)は、港湾管理の一元化により、港湾の国際競争力の低下に歯止めをかけ、利用者ニーズに応じたより使いやすい港の実現を目的に、自治体から独立し、機動的に意思決定ができる「新港務局」の設置に取り組んできました。

しかし、港湾法等の法改正が進まないため「大阪府・大阪市の港湾管理機能共同委員会設置」に関する提言を知事・市長に行ってきました。

その結果、来春にも府管理の堺泉北港、阪南港と市管理の大阪港を対象に、管理業務を一元化する条例案を今秋の府市の各議会に提出されることになりました。



阪南港の岸和田木材港地区を視察

平成26年度 所属常任委員会

平成26年度における各議員の所属常任委員会が決まりました。

土井達也議員は、都市住宅常任委員会委員に選任されました。

